

鹿教湯三才山リハビリテーションセンター 訪問リハビリテーションを  
ご利用中の利用者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2019年11月12日

「訪問リハビリテーション利用者の社会参加と IADL 変化」に関する臨床研究を実施して  
います。

信州大学医学部医倫理委員会および鹿教湯三才山リハビリテーションセンター倫理委員会の審査による長の承認を得て実施しています。

研究への参加は任意であり、同意をしなくても不利益を被ることはありません。

倫理審査承認番号	4535
研究課題名	訪問リハビリテーション利用者の社会参加と IADL に関する観察研究
所属(診療科等)	信州大学リハビリテーション科
研究責任者(職名)	石田ゆず (医員)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2021年3月31日
研究の意義、目的	訪問リハビリテーションの利用者の自立につながる評価指標を明らかにすることを目的とした研究で、医学およびリハビリテーションの発展に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2018年9月1日から2019年9月30日の期間に共同研究機関で訪問リハビリテーションを受けられた方
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身体所見、介入期間、ADL 評価結果など
参加による利益・不利益	直接的な利益・不利益はありません。間接的に医学発展に貢献します
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	書面および記録媒体により提供を受けます
研究方法	診療記録より上記の内容を収集し、日常生活自立度と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	信州大学附属病院リハビリテーション科 石田ゆず 鹿教湯三才山リハビリテーションセンター (石田ゆず、小野千恵、古田大樹)
研究代表者	主任施設の名称: 信州大学附属病院 研究責任者: 石田 ゆず

問い合わせ先	氏名(所属): 石田 ゆず (信州大学附属病院) 電話:0263-35-2836
--------	---------------------------------------------

本研究は、観察研究であり、既存の診療内容を調査、集計します。評価の際に、侵襲を伴わないため、補償は準備していません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。発表後、一定期間をおいて試料・情報は廃棄致します。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。